

どうなん？ 滋賀の ダイバーシティ

ダイバーシティとは多様性を認め、性別、人種、年齢などの区別をなくし、幅広く人々を活用する取り組みのこと。近年、注目されているダイバーシティを滋賀県はどれだけ実現できているのかを統計を通じて調査する。

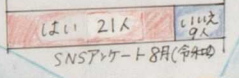
①女性の活躍

資料② 労働力率の推移 (滋賀県全国)

| 年 | 滋賀県 (%) | 全国平均 (%) |
|-------|---------|----------|
| 昭和60年 | 49.4 | 49.1 |
| 平成2年 | 48.6 | 48.4 |
| 平成7年 | 48.7 | 49.1 |
| 平成12年 | 48.2 | 48.2 |
| 平成17年 | 48.9 | 48 |
| 平成22年 | 48.3 | 47.0 |
| 平成27年 | 49.1 | 46.6 |

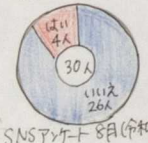
資料出所: 総務省統計局「国勢調査」(最終閲覧日 令和2年4月30日)
滋賀県は全国平均に比べると、女性の労働力率は高くなっている。さらに近年は労働力率は増加傾向にある。

資料① あなたの会社では男性と女性が同じ程度活躍していると感じますか?



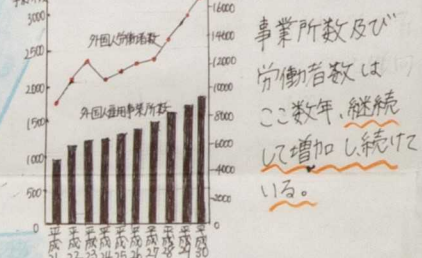
②外国人の活躍

資料③ あなたの会社・職場には外国人の労働者がいますか?



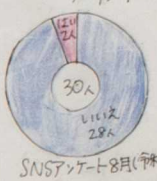
職業によってばらつきがあった。学校・工場にて、外国人の労働者の方が多いためわかった。

資料④ 外国人雇用事業所数及び外国人労働者の推移



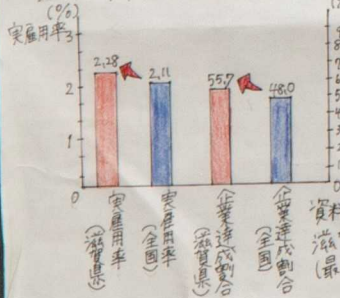
③障害者の活躍

資料⑤ あなたの会社で障害者の方の労働者はいますか?



「はい」と答えた人は大変少ないことがわかる。また体制の整っていない会社もあると思われる。

資料⑥ 障害者実雇用率および達成企業割合 (令和1年)



全国平均と比べると滋賀県の障害者雇用率及び達成企業割合は高い水準といえる。

滋賀県は障害者雇用を推進しており、「トライワーク」「職場適応訓練」などの実践的な支援の他、企業に対しても障害者雇用管理についての相談窓口も開いている。

事業向け障害者雇用促進リーフレットより

僕たち、私たちも頑張るでえ〜!!



④高齢者の活躍

資料⑦ 全国平均寿命ランキング

| 順位 | 県名 | 平均寿命 (歳) |
|----|-----|----------|
| 1 | 滋賀県 | 81.78 |
| 2 | 長野県 | 81.75 |
| 3 | 京都市 | 81.40 |
| 4 | 奈良県 | 81.36 |
| 5 | 長野県 | 81.67 |
| 6 | 岡山県 | 81.67 |
| 7 | 島根県 | 81.64 |
| 8 | 滋賀県 | 81.57 |

男性平均寿命 / 女性平均寿命

資料出所: 厚生労働省「平成27年 都道府県別平均寿命」(最終閲覧日 令和2年4月30日)

資料⑧ 滋賀県の健康寿命 (平成28年) 「日常生活の作が自立している期間の平均」(客観的指標)

| 性別 | 全国 (歳) | 滋賀県 (歳) |
|----|--------|---------|
| 男性 | 79.47 | 80.39 |
| 女性 | 83.84 | 84.44 |

資料出所: 滋賀県HP 県の平均寿命・健康寿命について (最終閲覧日 令和2年4月30日)

滋賀県の健康寿命の水準は全国平均より高いとわかる。その結果、シルバー人材センターへの登録者数が滋賀県は第2位である。

◎まとめ

4つの項目に分け調査した結果、県全体の数値としては増加している所が多くあったが、SNS調査の結果からわかるように現場での実感はまだ少ないとわかる。今後、さらなるダイバーシティの実現に向け、雇う側も雇われる側にも継続的な支援が必要であると考えます。